

また、多くの日本人の若者が、こちらのGPにSTD（性感染症）の相談や検査にくるそうです。そこで、患者さんがどのような症状で来院されて、医師がどのような処置をされたのか、詳しく話を聞きました。

ケース2

Mさん
20代後半
女性

最近、おりものが黄色い気がして、心配しています。

Q

この様な症状がでたら、どうするべきですか？

A

今回は、おりものが黄色いということで、STD（性感染症）の疑いがあります。中でも、クラミジアの可能性が高いでしょう。治療が必要なので、すぐにGPに行き医師に診てもらうべきです。



Q

クラミジアとは、どのような病気でしょうか？

A

クラミジアは、STDの中でも患者数が非常に多く、コンドームを使用しないセックスで容易に感染します。



Q

どんな検査を受ける必要がありますか？

A

尿検査、または膣からのサンプル採取の検査を受ける必要があります。

尿検査

最低2時間以上排尿をせず、膀胱に溜まっている尿の最初の約20mlを検査に提出。

膣からの サンプル採取

内診と同じような体勢により、膣から綿棒でサンプルを採取。不快を感じる場合もあるが、大抵痛みを伴う検査ではない。

Q

検査結果はどのくらいで出ますか？

A

尿検査、膣からのサンプル採取、どちらの場合でも、1週間で結果が出ます。



次ページへ続く >>